

## 職務経歴書

熊谷 徹

- 1959年9月 東京に生まれる。
- 1980年7月 早稲田大学政経学部にて在学中、ドイツ連邦共和国にて AIESEC 経済実務研修 (Deutsche Bank、ドイツ銀行)
- 1982年4月 早稲田大学政経学部経済学科卒業後、日本放送協会 (NHK) に入局、神戸放送局配属。食品企業幹部誘拐・連続恐喝未遂事件 (グリコ森永事件)、朝日新聞阪神支局襲撃事件、山口組対一和会抗争など取材。
- 1987年8月 日本放送協会報道局・特報部 (国際部) に配属。  
南アフリカ航空機墜落事故取材 (モーリシャス)  
大韓航空機爆破事件取材 (パーレーン)
- 1988年 NHK スペシャル「アメリカで何が起きているか: 誰もが誰もを訴える」取材 (アメリカ各地)  
NHK スペシャル「アメリカで何が起きているか: ブッシュ大統領候補」取材 (アメリカ各地)
- 1989年 NHK スペシャル「過ぎ去らない過去」取材 (ドイツ・ポーランド)  
昭和天皇崩御取材 (東京)
- 1989年8月 日本放送協会ワシントン支局に配属。  
米ソ首脳会談、米ソ外相会談取材 (モスクワ・ワシントン・マルタ)  
サンフランシスコ大地震取材、ベルリンの壁崩壊取材、  
NHK スペシャル「代理母産業」取材 (アメリカ各地)
- 1990年9月 NHK 退職後、ドイツ・ミュンヘン市に移住。ドイツ統一後の変化、欧州の安全保障問題、欧州経済通貨同盟などをテーマとして取材・執筆活動を行う。主な執筆誌「朝日ジャーナル」、「世界」、「中央公論」、「エコノミスト」、「アエラ」、「論座」など。
- 1992年 「ドイツの憂鬱」(丸善ライブラリー) 出版。
- 1993年 「新生ドイツの挑戦」(丸善ライブラリー) 出版。
- 1997年 「住まなきやわからぬドイツ」(新潮社) 出版。
- 2003年 「寄り道しなきやわからぬヨーロッパ」(新潮社) 出版。
- 2004年 「びっくり先進国ドイツ」(新潮社) 出版。
- 2005年 「ドイツの教訓」(日本電気協会新聞部) 出版。
- 2006年 講演 なぜドイツは歴史リスクと戦ってきたのか (民主党・歴史リスク研究会)  
講演 ドイツは過去とどう向き合ってきたか (経済広報センター)
- 「ハーバード・ビジネス・レビュー」日本版にドイツのトップ企業4社について執筆。

- 2006年 「ドイツ病に学べ」(新潮選書) 出版。
- 2007年 「ドイツは過去とどう向き合ってきたか」(高文研) 出版 - 平和・協同ジャーナリスト基金(PCJF) 奨励賞を受賞  
「顔のない男・東ドイツ最強スパイの栄光と挫折」(新潮社) 出版。
- 2009年 「観光コースでないベルリン・ヨーロッパ現代史の十字路」(高文研) 出版。
- 2010年 「あっぱれ技術大国ドイツ」(新潮社) 出版。
- 2011年 NHKテレビ衛星放送「地球テレビ100」出演(テーマ・ユーロ危機)  
  
5月から6月までの4週間に経済同友会などで6回講演(テーマ=ドイツの脱原子力、ドイツ中規模企業の強さなど)
- 2012年1月 “なぜメルケルは「転向」したのか・ドイツ原子力40年戦争の真実”(日経BP) 出版。  
2012年7月 「脱原発を決めたドイツの挑戦・再生可能エネルギー大国への道」(角川SSC新書) 出版。  
日経ビジネス・オンラインに「熊谷 徹のヨーロッパ通信」を毎月連載中。  
その他、週刊ダイヤモンド・週刊エコノミストにもドイツ経済に関する記事を隔月で掲載。  
「電気新聞」にドイツ・欧州の電力事情に関する記事「ヨーロッパ通信」を毎週連載中。
- 2014年4月 ドイツの経済改革「アゲンダ2010」とシュレーダー前首相に関する「ドイツ中興の祖ゲアハルト・シュレーダー」(日経BP) 出版。
- 2015年7月 15冊目の著書「日本とドイツ ふたつの戦後」(集英社新書) 出版。  
経済広報センターの依頼で、経団連会館にて「ドイツ経済・強さの秘密と日本への教訓」について講演。
- 2015年8月 16冊目の著書「ドイツ人はなぜ、150日休んでも仕事が回るのか」(青春出版社) 出版。
- 2016年3月 17冊目の著書「ドイツ人が見たフクシマ」(保険毎日新聞社) 出版。
- 2016年8月 18冊目の著書「偽りの帝国・緊急報告フォルクスワーゲン排ガス不正の闇」(文芸春秋社) 出版。
- 2017年5月 19冊目の著書「日本の製造業はIoT 先進国ドイツに学べ」(洋泉社) 出版。
- 2017年8月 東京、沖縄、仙台で30日間に11回講演。

- 2017年10月 20冊目の著書「5時に帰るドイツ人、5時から頑張る日本人」(SB新書)出版。
- 2018年11月 21冊目の著書「イスラエルがすごい」(新潮新書)出版。
- 2019年2月 22冊目の著書「ドイツ人はなぜ年290万円でも生活が『豊か』なのか」(青春出版社)出版。
- 2020年3月 23冊目の著書「欧州分裂クライシス・ポピュリズム革命はどこへ向かうか」(NHK新書)出版。
- 2020年8月 24冊目の著書「パンデミックが露わにした国のかたち・欧州コロナ150日間の攻防」(NHK新書)出版。
- 2020年11月 日本記者クラブでドイツのパンデミックについてズーム講演。
- 2020年12月 BS・TBS「報道1930」に生中継で出演し、ドイツのコロナ・ロックダウンについて解説。
- 2021年2月 テレビ朝日「ワイド・スクランブル」に生中継で出演し、ドイツのコロナ危機について解説。
- NHK「週間まるわかりニュース」に出演し、ドイツ人の環境意識について解説。
- 2021年4月 25冊目の著書「ドイツ人はなぜ毎日出社しなくても世界一成果を出せるのか」(SB新書)出版。
- 2021年6月 月刊文藝春秋に「IOC 会長トーマス・バッハの正体」、月刊 VOICE に「医療とワクチン、日独の違い」を掲載。
- 2022年7月 日本でウクライナ戦争が欧州経済に与える影響について、6回講演。
- 2022年9月 時事通信社主催の第432回ロンドン・トップセミナーで、ウクライナ戦争のドイツ経済への影響について講演(ロンドン・英国法曹協会)
- 2023年1月 26冊目の著書「ドイツ人はなぜ、年収アップと環境対策を両立できるのか」(青春出版社)出版。
- 2023年8月 27冊目の著書「次に来る日本のエネルギー危機」(青春出版社)出版。
- 2024年2月 BS・TBS「報道1930」に出演し、ドイツでの極右政党の躍進について解説。
- 2024年9月 28冊目の著書「ドイツはなぜ日本を抜き、世界3位になれたのか」(ワニブックス)出

版。

2024年12月 29冊目の著書「GDPで日本を抜いた！ドイツ人の幸せな働き方」（ぱる出版）出版。

#### 連載中の主なメディア

新潮社フォーサイト <https://www.fsight.jp/search/author/%25E7%86%8A%E8%B0%B7%E5%BE%B9%25>

日経ビジネス <https://business.nikkei.com/article/person/20130321/245387/>

日経 ESG

朝日新聞社 SDGs Action !

<https://www.asahi.com/sdgs/>

毎日新聞出版エコノミスト

<https://weekly-economist.mainichi.jp/%E8%AB%96%E5%A3%87%E3%83%BB%E8%AB%96%E8%AA%BF/>

日刊工業新聞、電気新聞、保険毎日新聞

ホームページ・<http://www.tkumagai.de>

メール： [Box\\_1 @ tkumagai.de](mailto:Box_1@tkumagai.de)

#### ソーシャルメディア

<http://www.facebook.com/toru.kumagai.92>

<https://twitter.com/ToruKumagai>

<http://mixi.jp/home.pl>